

福岡市女子剣道交流大会 新型コロナウイルス感染拡大防止対策

試合の確認事項

○試合参加

次のことが当てはまる人は**試合に参加できない**。

- ・体温が**37.5度以上**ある人や**37度以上**あり、かつ風邪症状がある人。
- ・同居家族や身近な知人に感染者、または感染の疑いのある方がいる人。
- ・過去**14日以内**に渡航歴のある人や感染流行地域を訪れた人。
- ・基礎疾患のある人は、あらかじめ主治医に相談のうえ、審査会参加の了解を得てください。
※基礎疾患のある人…糖尿病、心不全、慢性閉塞性肺疾患、透析を受けている人、抗がん剤など用いている人。
- ・試合に出場する人は、**自己の責任において試合に参加するものとする**。
- ・開会式は会場入館団体対毎に係員指示の元、入館していただきます。閉会式は行いません。
各部門終了次第、入賞者は表彰しその後解散となります。

○保護者、引率者 **保護者、引率者についても発熱や風邪症状のある方の入場は厳禁とする**。(入場者は必ずマスク着用)

- ・会場(試合場)に入館できるのは各団体**2名**(監督、引率者)までとする。

○時間厳守 試合当日の集合・受付時間について間違いのないように努める。

○着替え **着替えは原則自宅**で済ませておく(剣道着・袴で集合)

○マスク着用 試合参加者は**マスクを必ず着用すること**。(外出時より着用)また、施設内に入場するものは全員マスクを着用し、私語を慎むように心がける。

○他の人との距離

入場するときも含めて、常に**フィジカルディスタンス(他の人との距離)**を約**2m**(最低でも**1m**)確保する。

○手洗い、うがい、消毒 試合前および試合後に**手洗い、手指のアルコール消毒**を行う。

○面マスク

試合時にかかわらず常に**飛沫防止対策用の面マスクを必ず着用する**。(試合時はフェイスガードも併用したほうが望ましい。)

面マスクの着用については、酸欠にならないように

- ① 立体的に覆う(マスクと口の間少し空間を設ける)
- ② 鼻を出して覆うなど、工夫することが大切である。

○鏝ざり合い **鏝ざり合いにならないように**心がける。もし、鏝ざり合いになったら、お互いにすぐに解消する。

運営上の留意事項

- ・審判、係員、本部員は必ずマスク及びフェイスシールドを着用する。
- ・施設に入場する時に、**入場者の検温・消毒を実施する**。
- ・受付で参加者が密集して並ばないようにする。(概ね2mの間隔をあける)
- ・施設内の数か所にアルコール消毒液を設置する。
- ・会場内の室温、換気には十分注意する。
- ・試合には必ず救護係(医療関係者)を配置する。
- ・表彰は試合種別ごとに行う。

★以上、ご確認頂き大会のお申し込みをお願い致します。また万が一、大会終了後に参加者、又は引率者等がコロナウイルスに感染した場合、当連盟では責任を負いかねます。各道場又は個別に対応をお願い致します。